

平成21年度 県立広島大学教員免許状更新講習・講座一覧

【必修】

講座番号	講座名	概要	担当講師	開催地	時間数	期間	主な受講対象者	受講人数
1	教育の最新事情	本講座では、社会状況や学校教育が抱える課題および子どもの変化等に対応し、すべての教員にその時々で必要とされる最新の知識・技能等を深めることを目的とする。具体的には、教職についての省察、子どもの変化についての理解、教育政策の動向についての理解、学校の内外での連携協力についての理解、の4つの事項について講義等を展開する。	中谷 隆(保健福祉学部教授) 有馬 健雄(広島大学非常勤講師) 猪木 省三(人間文化学部教授) 土田 玲子(保健福祉学部教授) 松尾 智晶(総合教育センター准教授) 勝部 奈美(広島大学非常勤講師) 立田 晃(広島県教育委員会指導主事) 河野 員博(生命環境学部教授) 坪田 雄二(生命環境学部准教授) 上村 崇(経営情報学部非常勤講師)	広島キャンパス (広島市南区)	12時間	平成21年8月1日～ 平成21年8月2日	全教員	100人

【選択】

講座番号	講座名	概要	担当講師	開催地	時間数	期間	主な受講対象者	受講人数
2	英語学、英文学及び英語教育の理論と実践	本講座は、英語教育の背景的知識となる基礎理論と実践的演習を通じて、英語学、英文学及び英語教育の各分野について理解を深めることを目的とする。英語学、英文学の分野においては、言語と文化、文学と文化の関わりについて、理論を踏まえながら実践を行い、考察を深める。英語教育の分野においては、英語音声学の基礎理論及び英語指導法についての歴史を講じるとともに、コンピュータを利用した指導法を展開する。	天野 みゆき(人間文化学部教授) 船津 晶代(人間文化学部教授) S. L. ローゼン(人間文化学部准教授) 馬本 勉(生命環境学部准教授)	広島キャンパス (広島市南区)	12時間	平成21年8月12日～ 平成21年8月13日	中学校・高等学校 英語科教諭	30人
3	古典教育に活かす中国文学及び日本語・日本文学研究の成果	伝統的な言語文化の理解に重点を置く学習指導要領の特色を踏まえ、日本における古典知の形成と展開について考える。日中双方の視点でその本質と魅力を講じる「中国文学」、仮名遣いや和文の成立など平仮名をめぐる諸問題を考察する「日本語学」、古典文学の特質と魅力を和歌・物語を視点として講じる「日本文学」の3領域4講義で構成し、日本の言語文化について理解を深めることをめざす。	石川 一(人間文化学部教授) 菅原 範夫(人間文化学部教授) 西本 寮子(人間文化学部教授) 柳川 順子(人間文化学部准教授)	広島キャンパス (広島市南区)	12時間	平成21年7月30日～ 平成21年7月31日	中学校・高等学校 国語科教諭	30人
4	日本史(歴史)教育に地域史研究の成果をどう活かすか(その1)	身近な地域の歴史や文化遺産の学習を通して歴史への関心を高めることを求めている学習指導要領に対応するため、広島県地域を対象とする最新の研究成果(戦国大名毛利氏を中心とする地域史研究)を紹介しながら、新たな知見を日本史(社会)の授業の展開にどのように活かしていくのかを考える。	秋山 伸隆(人間文化学部教授)	広島キャンパス (広島市南区)	6時間	平成21年7月25日	中学校社会科・高 等学校地歴科教 諭	30人
5	日本史(歴史)教育に地域史研究の成果をどう活かすか(その2)	身近な地域の歴史や文化遺産の学習を通して歴史への関心を高めることを求めている学習指導要領に対応するため、広島県地域を対象とする最新の研究成果(厳島神社を中心とする地域文化史研究)を紹介しながら、新たな知見を日本史(社会)の授業の展開にどのように活かしていくのかを考える。	松井 輝昭(人間文化学部教授)	広島キャンパス (広島市南区)	6時間	平成21年7月26日	中学校社会科・高 等学校地歴科教 諭	30人
6	健やかな心身の育成指導の充実に関する講習	本講座は、「体力の向上」と「食育の充実」を中心として健康的な生活習慣の形成に重点を置く学習指導要領の特色を踏まえ、健康的な生活習慣形成を考える際の基礎的理解を深めることを目的とする。健康の維持・増進に深く関わる「運動」「食」「発達」をテーマに、その最新の科学的知見について講じる。	中瀬古 哲(人間文化学部教授) 三浦 朗(人間文化学部教授) 杉山 寿美(人間文化学部准教授)	広島キャンパス (広島市南区)	6時間	平成21年8月20日	全教員	30人

講座番号	講座名	概要	担当講師	開催地	時間数	期間	主な受講対象者	受講人数
7	経済及び企業経営の最新事情に関する講習	現代の経済や企業経営は複雑かつ多様なものとなっている。本講座では、経済、金融、経営及び会計を専門領域とする教員が、「経営と現代社会」、「会計情報の現代的役割」、「金融教育の最新事情」、「経済学の3つのパラダイム」をテーマに、その最新の事情や知識を教授する。	小原 久美子(経営情報学部教授) 五百竹 宏明(経営情報学部准教授) 式部 信(経営情報学部准教授) 村上 恵子(経営情報学部准教授)	広島キャンパス (広島市南区)	6時間	平成21年8月9日	高等学校商業科 及び公民科教諭	30人
8	社会・経済における諸事象を理解するための講習	本講座では、急激に変化する社会・経済に関する人間・社会の行動、経済体制・グローバル化の将来像について、社会学と経済学を専門領域とする教員が、「消費社会と社会的性格の変容」、「社会学 - 現代社会を解説するためのいくつかの基礎概念をめぐって -」、「経済学における規制と自由競争の役割」、「東アジアの経済発展と地域統合構想」をテーマに講じる。	片桐 昭司(経営情報学部教授) 山本 努(経営情報学部教授) 伊東 和久(人間文化学部教授) 富田 和弘(人間文化学部教授)	広島キャンパス (広島市南区)	6時間	平成21年8月10日	高等学校公民科 及び商業科教諭	30人
9	生命科学の最前線 - 研究の現場から	生命科学の現況は、生命機能を司る多様なメカニズムについて分子レベルでの解明が進み、また、同時にそれらが情報化されて、新たなネットワークのもと互いに融合した新しい領域を生みつつある。これまで注目されてきたいくつかの分子種や、話題の万能細胞などにも焦点を当て、最近の研究動向の現状と理解を研究現場に携わる立場から促す。	入船 浩平(生命環境学部教授) 小西 博昭(生命環境学部教授) 堀内 俊孝(生命環境学部教授) 田井 章博(生命環境学部准教授)	庄原キャンパス (庄原市)	6時間	平成21年8月10日	中学校・高等学校 理科教諭	30人
10	環境問題の理解と理科教育	近年、様々な環境問題が注目を集めるとともに、社会生活を含む人間活動の在り方が問われている。即ち、環境問題は、これからの人の生き方を左右する事柄であると言えるが、その問題点を正しく理解するためには、科学リテラシーの醸成が必須である。本講座では、最新の環境問題を通して、理学的知識習得の必要性についての理解を促す。	中村 健一(生命環境学部教授) 西村 和之(生命環境学部教授) 森永 力(生命環境学部教授)	庄原キャンパス (庄原市)	6時間	平成21年8月11日	中学校・高等学校 理科教諭	30人
11	特別支援教育講座A - 広汎性発達障害・ADHD等の理解と支援	学習障害児(LD)、注意欠陥多動性障害(ADHD)、高機能自閉症等の発達障害児に対する適切な指導が教育現場に求められている。この講座では、医師、作業療法士、言語聴覚士の資格を有する教員により、発達障害児の行動や情緒、コミュニケーション、学習上の問題を最新の医学的知見から理解し、その具体的な指導法について教授する。	林 優子(保健福祉学部教授) 土田 玲子(保健福祉学部教授) 細川 淳嗣(保健福祉学部助教) 堀江 真由美(保健福祉学部助教)	三原キャンパス (三原市)	6時間	平成21年8月22日	全教員	100人
12	特別支援教育講座B - 知的障害・肢体不自由等の理解と支援	本講座では、医師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士等の資格を有する教員が、知的障害・肢体不自由等に対する最新の医学的知識や姿勢・運動、コミュニケーション、問題行動への支援等について具体的に教授する。	林 優子(保健福祉学部教授) 清水ミシェル・アイズマン(元保健福祉学部教授) 玉井 ふみ(保健福祉学部教授) 土田 玲子(保健福祉学部教授)	三原キャンパス (三原市)	6時間	平成21年8月23日	特別支援学校の 教諭・養護教諭	50人
13	学校現場に活かす社会的スキル訓練(SST)の考え方と実践技術	学級経営の成否は、教師が生徒や保護者との人間関係をいかに形成するにかかっている。こうした問題を改善する一つの方途として、相手を理解し、自分の考えを適切に相手に伝えて、対人関係を良好にする技術である社会的スキル訓練(SST)が注目されている。SSTを学校教育にいかん活用・実践していくか、先行事例や心理相談技術等を検討しながら、そのポイントを学ぶとともに、教師自身の社会的スキル向上のためのコツを会得する。	中谷 隆(保健福祉学部教授) 勝見 吉彰(保健福祉学部准教授) 細羽 竜也(保健福祉学部准教授) 山崎 和子(保健福祉学部准教授)	広島キャンパス (広島市南区)	6時間	平成21年8月17日	全教員	100人